

「手助けが必要な人」と「手助けする人」を結ぶ

ヘルプカード

障がいのある人には、コミュニケーションに障がいがあって、「困っていることをなかなか周りに伝えられない人」、「そもそも困っていることを自覚できない人」など、自分から「困った」となかなか伝えられない人がいます。「ヘルプカード」は、手助けが必要な人が普段から身につけておくことで、周囲の配慮や手助けをお願いしやすくするものです。

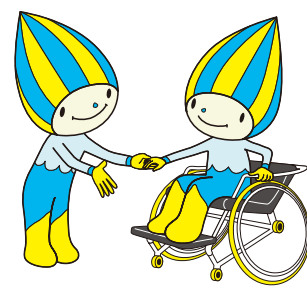
こんな場面でお使いください



日常生活で



災害発生時に



緊急時の支援に

本人にとっての
安心

「何かあったとき、味方になって理解してもらえる、手助けしてもらえる」。それは、障がいのある人にとって、何よりの安心です。

家族、支援者に
とっての安心

「何かあったら、どうしよう」。緊急連絡先を本人が携帯していることは、家族や支援者の不安を和らげます。

コミュニケーションの
きっかけを支援

緊急時に必要となる情報をあらかじめ備えもつことで、支援してくれる人とのコミュニケーションのきっかけになります。



カードの
外枠に沿って
切り取って
ください。

支援・配慮をお願いします

-
-
-
-
-
-

あなたの支援が必要です。

ヘルプカード



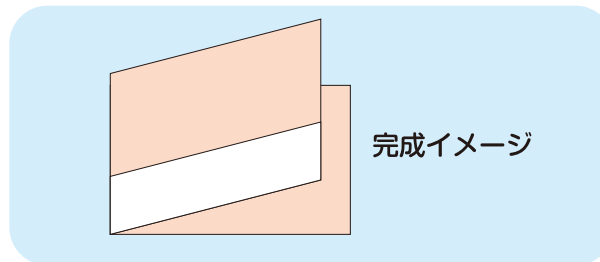
岐阜県



発行：健康福祉部障害福祉課

カードの作り方

- 1 記載例を参考に、カードに記入します。
- 2 カードの外枠に沿って切り取ります。
- 3 カードの中央線に沿って半分に折りたたみます。



使用方法

財布や手帳に入れて携帯すると便利です。また、ビニールケースに入れて身につけることで、周りの人に見てもらいやすくなります。

ヘルプカードの携帯方法は、ご自身の障がい種別、状況、考え方などにより異なりますので、色々な持ち歩き方ができるように工夫してください。

記載例

<p>支援・配慮をお願いします</p> <ul style="list-style-type: none"><input type="checkbox"/> 耳が不自由なので、筆談をお願いします。<input type="checkbox"/> 大声や早口が苦手です。<input type="checkbox"/> バスや電車で席を譲ってください。<input type="checkbox"/> 発作が出たら、薬を飲ませてください。<input type="checkbox"/> 薬は黄色いポーチの中にあります。<input type="checkbox"/> ○○にアレルギーがあります。	<p>あなたの支援が必要です。</p> <p>ヘルプカード</p> <p>岐阜県</p> <p>発行：健康福祉部障害福祉課</p>
<p>わたしのこと 【記入日：R3年 4月 1日】</p> <p>氏名：岐阜 太郎 血液型：A型</p> <p>生年月日：H8年4月1日 ☎：058-123-4567</p> <p>住所：岐阜市藪田南2-1-1</p> <p>障がい・病気：聴覚・言語障がい、統合失調症</p> <p>症状：音が聞こえにくい、疲れやすい</p> <p>処方薬：△△△錠 毎食後</p>	<p>緊急連絡先</p> <p>氏名：岐阜 花子 本人との関係：母</p> <p>住所：岐阜市藪田南2-1-1</p> <p>☎：090-1234-5678</p> <p>かかりつけ医療機関</p> <p>病院名：藪田病院 主治医：□□</p> <p>住所：岐阜市□□□町□-□-□</p> <p>☎：058-□□□-□□□□</p>

※個人情報に記載された大切なカードです。カード記入後は、紛失にご注意ください。

お問い合わせ

岐阜県健康福祉部障害福祉課 TEL 058-272-8309 FAX 058-278-2643

わたしのこと 【記入日： 年 月 日】

氏名： _____ 血液型： _____

生年月日： 年 月 日 ☎： _____

住所： _____

障がい・病気： _____

症状： _____

処方薬： _____

緊急連絡先

氏名： _____ 本人との関係： _____

住所： _____

☎： _____

かかりつけ医療機関

病院名： _____ 主治医： _____

住所： _____

☎： _____



きりとり

カードの外枠に沿って切り取ってください。